

# 萩ジオパーク

## 推進協議会だより vol.58

萩ジオパーク推進協議会

| 2020年1月1日発行 |

〒758-0041

山口県萩市大字江向602 萩・明倫学舎本館2階

☎ 0838-21-7765 ☎ 0838-25-7767

✉ geo@city.hagi.lg.jp

🌐 <http://www.city.hagi.lg.jp/site/hagigeo/>

📘 <https://www.facebook.com/HagiGeoProject/>

新年おめでとうございます。本年もよろしくお願い申し上げます。

萩ジオパークが日本ジオパークネットワークに正式加盟し、1年半が経ちました。その間、協議会では皆様と共に様々な活動を行って参りました。活動にご協力いただいたことに、改めてお礼申し上げます。

この地で生まれた志士たちによって明治維新が成し遂げられ、日本社会は近代国家に変貌しました。今、我々はジオパークによって日本社会を「大地と共生する持続可能な」社会に変革するために、この地で活動しています。本年も協議会一丸となって取り組んで参りますので、ご理解・ご協力、積極的なご参加をお願い申し上げます。

萩ジオパーク推進協議会  
会長 萩市長 藤道健二

## 2020年も駆け抜けます！【地球と遊ぶサイクリング】レポ！

11月30日（土）に、山口市阿東で『大地の遊び人養成講座』の第5回『地球と遊ぶサイクリング』を実施しました。阿東で地域おこし協力隊をされている湯澤慧さんを講師に、11名の参加者の皆さんと一緒に自転車で徳佐盆地を駆け抜けました。

徳佐盆地は、山間部なのに広大で細長〜い平地が広がっています。これは断層と火山の活動が生み出したもの。断層がつくった真っすぐな谷に、火山の噴火が湖を作り上げたというから驚きです。そんな解説を聞いてから出発。徳佐駅から道の駅「長門峡」までの約26km、広大な田んぼとりんご園が広がるほぼ直線のコースを自らの足で進むことで、地球の活動を体で感じる1日になりました。「言われてみれば、確かに真っすぐ...」とか「ホントに広い盆地だね！」なんて声が聞かれました。

途中の休憩もお楽しみがたくさん。神社で太い杉の木をみんなで囲んだり、りんご園でお弁当を食べたり、ホットりんごジュースを飲んだり...。乗った自転車も特別。フレームに竹を使った「バンブーバイク」というインドネシア製の自転車。普段乗れない自転車に乗れる機会にもなりました。講師の湯沢さんは、このバンブーバイクを阿東産の竹で作ることを目指しているそうで、今後の展開も楽しみです。



川をせぎ止めて湖をつくった火山を背に直線コースを快走！



ゴールの長門峡に近づく  
と溪流と紅葉が美しい景色に



お昼ご飯はりんご園で

# 地球を食べる食堂「大地×生産者×料理人」 阿東編

12月15日（日）「地球を食べる食堂」阿東編が、好天のもと開催されました。



画像 ©2019 Google、画像 ©2019 CNES / Airbus、Landsat / Copernicus、Maxar Technologies、地図データ ©2019 1 km

まず、徳佐盆地を一望できる船平山(①)に行き、白井専門員が広大な盆地の成り立ちを解説。動き続け、マグマを吐き出す大地のお陰で、山間部にもかかわらず広くて平らな、農業に適した豊穡の大地となったことが分かりました。

次に、バスを走らせ友清りんご園(②)へ。3代続くこのりんご園の初代は、徳佐りんご栽培の創始者・友清隆男さん。今回は2代目の達一郎さんからお話を聞きました。標高が高いことから涼しく、寒暖差があるこの地が栽培に適していたこと。何もないところから山を切り開き、周囲から冷やかな目を向けられながらも志を貫いた開拓者魂のお話を聞きました。しかし、他のりんご産地に比べ雨が多いそうで栽培上の苦労話も聞くことができました。3代目の光博さんからは、これからの冬の時期に行われるりんごの剪定作業について教えてもらいました。私たち消費者が普段見ることのない作業を見学させていただき、来期のりんごを実らせるための生産者の「目と技」を教えていただきました。

そして、最後は食べる。です。場所は、地球食堂(③)。お店の名前からしてうってつけです。ここは普段から地元産や自家製の野菜をふんだんに使ったランチを提供してくれています。今回は地球食堂の浅田さんが特別に作ってくれた「りんごづくしのランチ」をビュッフェ形式でいただきました。目の前に広がる何種類ものたくさんのお料理が圧倒。りんごは酸味や甘味など味に個性がある食材ですが、それを料理人の「技」でうまくまとめてくれて、どれも美味しく、幸せの談笑が食堂を包んでくれました。



ランチはテーブルいっぱい「りんごづくし」

私たちにとって生きる糧である「食」。その地域ならではの大地の成り立ち。そして、その大地の特性を読み解き、苦労を重ねながら食材を作り出す生産者。知恵と工夫を凝らして、美味しいを生み出す料理人。たくさんの「大地と人の物語」を通じて、阿東を感じることができました。



①船平山から徳佐を一望。特製のれんが大好評でした



白井専門員が「変な」大地のヒミツを解き明かす



②りんごの剪定作業。どこをどう切るのか、熟練技



③本日の料理人・地球食堂の浅田さん

この企画は、また違う食材、違う場所で定期的開催しますのでお楽しみに！

今年度、最後の講座でした！

## 萩ジオアカデミー #5 「阿武火山群② 龍が通った道」

「大地を知ろう、地球に触れよう」というキャッチフレーズで行ってきた萩ジオアカデミー。今年度の講座が、12月1日（日）阿武町福賀で行った「阿武火山群② 龍が通った道」の回をもって終了しました。

「龍が通った道」を作った火山「伊良尾山」について、研究論文を発表されている神戸大学の清杉孝司講師をお招きし、福賀公民館で座学の後、東イラオ林道で現地見学を行いました。

東イラオ林道は、伊良尾山山頂まで整備された総延長3.5キロメートルの未舗装の道です。林道整備のために山が削られ、山体の内部が見える場所があります。ところどころ立ち止まり、講師の解説を受けながら下っていきました。地元在住の萩ジオマスターさんが事前に見学ポイントの清掃、コケなどの除去をしてくださったおかげで、スムーズに見学することができました。

第一線の研究者から「萩の大地の成り立ち」を学ぶことができる本講座、次年度以降も開催を予定しています。



阿武町福賀での座学の模様



伊良尾山頂から見える阿武火山群の山々

一緒に楽しい企画を作りましょう！

### 萩ジオプランナー養成講座、参加者募集

萩ジオパークでは、地域内の皆様に大地と人のつながりについて楽しく知ってもらう取組みとして、萩ジオユニバースを実施し、所定の講座を受講した人を「大地と人のつながりを楽しむことができる人=萩ジオマスター」に認定しています。この「萩ジオマスター」を対象に、自分だけではなく、ジオツアーを企画するなど、他の人も楽しませることを考え実施する「萩ジオプランナー」養成講座を開講します。一昨年、第1期のジオプランナーが誕生し、現在、萩ジオツーリズム協会を立ち上げて活動しています。萩ジオマスターのあなた、楽しませる側になってみませんか。企画づくりの基礎からみっちり学べますよ。

日時：2020年2月1日（土）・2日（日）

9:00～17:00

場所：萩・明倫学舎

対象：萩ジオマスター

参加費：無料

申込：2020年1月6日（月）～10日（金）

9:00～17:00の間に事務局へ電話、

もしくはメール、ファックスで、  
氏名、連絡先をお知らせください。

ジオ・  
カメラさんぽ

佐々並小学校では、地域を巻き込みいろんな形で  
萩ジオパークを学び、楽しみ、活動しています！

写真提供：佐々並カルデラを楽しむ会



左) 恒例となった運動会の障害物競走「萩ジオパーク」  
上) 5年生が学習発表会で総合学習で学んだことを発表

みなさんからの素敵な投稿写真をお待ちしています。

Mail : [geo@city.hagi.lg.jp](mailto:geo@city.hagi.lg.jp)

## 【萩ジオパークフェア2020】を開催します

昨年(2019年)の3月に、第1回目を行いました【萩ジオパークフェア】を、今年も3月8日(日)に山口市阿東徳佐の阿東地域交流センターを主会場として開催します。

今年のテーマは「**であい～大地と人、人と人が出会い、地域が未来と出会う～**」。

大地と人の出会い、人と人の出会い、未来の地域社会の礎となっていくことへの願いを込めたテーマです。

会場では、萩ジオパークの大地を生んだマグマの出会いと題した展示コーナーをはじめ、各団体の活動報告発表や体験コーナーなど盛りだくさんで、多くの皆さまとのすてきな“出会い”を楽しみます。もちろん、地域の美味しい「食」との出会いもありますよ。

萩ジオパークに関わる多くの皆さまの活動報告(ブース出展)も期待しています。一緒にフェアを盛り上げていきましょう！



昨年の様子(阿武町にて)

## 「地球の営み」や「人の暮らし」は美しい 萩ジオパークフォトコンテスト2019

募集!



### 締切迫る!

現在、フォトコンテストの写真を募集しています。萩ジオパークのエリア内で撮影された「地球の営み」または「人の暮らし」をテーマとする作品を、1人5点まで出品可。2月14日(金)必着です。審査会を経て、優秀作品については賞品贈呈と萩ジオパークフェア会場で展示をします。多くの皆様のご応募をお待ちしています。

#### 応募方法:

応募票を裏面に貼った作品を持参または郵送、もしくは、メール本文に必要事項を記載し、5Mb以内のデータを送付してください。

## 1・2月の予定 - Information -

- geoとも(萩ジオ友の会) 定例会「ジオ談義」 1月18日(土) 13:30~16:00 集合場所: 萩ジオパークビジターセンター 参加費: 実費 主催: geoとも 問合せ: geoとも西嶋(0838-26-6123)
- JGN中四国近畿ブロック研修会 1月23日(木) 9:00~24日(金) 12:00 場所: 南紀熊野ジオパークビジターセンター(和歌山県) 内容: ビジターセンターの展示やガイド活動などを意見交換 対象: 中四国近畿ブロックジオパーク関係者 問合せ: 萩ジオパーク推進協議会事務局(0838-21-7765)
- 萩ジオプランナー養成講座 2月1日(土)・2日(日) 9:00~17:00 場所: 萩・明倫学舎 内容: ジオツアーなどの企画・立案する実習。講師: 萩ジオパーク推進協議会事務局 対象: 萩ジオマスター 参加費: 無料 申込: 1月6日~10日の間に、氏名と連絡先を電話(0838-21-7765)、FAX(0838-25-7767)、メール(geo@city.hagi.lg.jp)で事務局にお伝えください。主催: 萩ジオパーク推進協議会 問合せ: 萩ジオパーク推進協議会事務局(0838-21-7765)

※●の行事に参加される場合は、必ず萩ジオパーク推進協議会事務局(0838-21-7765)までご連絡ください。

・ ・ 休載のお知らせ ・ ・

ご好評いただいている4コマ漫画「がんばれ! 半田くん」と「わっさー教授のつぶやき」は作者の都合により休載します。次号にご期待ください。